

「広報おけがわ」は自治会で配付されるほか、市内のスーパー・郵便局・公共施設・桶川駅および一部コンビニでもお取り扱いいただけます。
「広報おけがわ」は、紅花の会の協力により拡大写本、音訳が行われています。希望する人は秘書広報課☎788-4901へ。
「広報おけがわ」の広告については、桶川市が推奨しているものではありません。

9月号の締め切りは、7月10日(金)です。

※締め切りを過ぎた場合は翌月号の掲載となります。

市民伝言板



【内容・文書については、団体に問い合わせください。】
※公共施設で活動する団体は、場所が変更になる場合があります。
【開催します】
「フラダンス無料体験「フラファイの会」」
7月25日(土)9時30分～11時30分/市民ホールプラチホール/無料/初心者大歓迎/会田☎090-4008-8576
【募集します】
「図書費20,000円を支援します「ふれあい育成救援基金(愛のキャッチボール募金)」」
令和2年4月1日(16歳)高校1年生/令和3年3月末日(22歳)になった最初の3月末日/までに専門学校含む大学生であり、父、母又は両親が死亡している遺児の皆さんを扶養している保護者が対象です。
※公務員の職にあるものが扶養している遺児は除く/ふれあい育成救援基金(わたなべ)☎786-0696、090-3002-9522
【和宮行列の再現「紅花が結ぶ和紙人形の会」】
毎月第3金曜日13時30分～16時30分/桶川公民館またはベニバナウオー

【投稿規定(抜粋)】
○投稿は所定の用紙(ホームページからも入手できます。)で提出してください。
○政治・宗教活動、営利、個人活動などを目的としたものは掲載できません。
○開催記事は広く市民一般を対象としたもので、同一内容を2回以上掲載することはできません。
○募集記事は1団体につき年度2回までとし、連続での掲載はできません。
○開催・募集記事を合わせて、掲載は年度6回を上限とします。
○申込者は団体の構成員とし、指導的な立場の人は除きます。
○個人的な物品の授受については掲載できません。
○原稿の内容は編集の都合上、一部省略する場合があります。

声の広報・拡大写本のご紹介

声の広報って?
ボランティアグループ「紅花の会」が広報おけがわをCD-Rに吹き込んだもので、主に視覚障害をお持ちで希望する人に無料で配布しています。
拡大写本って?
ボランティアグループ「紅花の会」が広報おけがわの文字を大きくして、主に弱視の人を対象に作成したもので、市役所(障害福祉課)、桶川図書館、中央図書館、市民活動サポートセンターに設置しています。

人間ドックのご案内

Table with columns for '料金' (Fees) and 'オプション検査' (Optional Examinations). Includes prices for various medical tests like胃カメラ, 胸部CT, 頭部MRI/MRA, etc.

「はっぴいばーすでい」7月生まれだよ!
9月生まれの子どもの写真(3歳まで)を募集します。応募は写真(顔全体がはっきりと写っているもの、裏面にお子さんの名前)と、別紙に①お子さんの名前(ふりがな)②生年月日③保護者名④住所⑤電話番号⑥簡単なメッセージ(50字程度)を明記し、【郵送】【直接】または【Eメール】でお送りください。(7月15日(水)消印有効)
※応募者多数の場合は抽選となります。※過去に掲載されたお子さんのご応募は、ご遠慮ください。

「はっぴいばーすでい」「おけがわ文芸」のあて先 〒363-8501 桶川市役所秘書広報課「はっぴいばーすでい」または「おけがわ文芸」コーナー Eメール hisho@city.okegawa.lg.jp

おけがわ文芸
俳句 (選句協力:桶川市俳句連盟)
短歌
応募要領
※①作品(俳句は1人3句、短歌は1人2首まで/ふりがなを付け、必ず楷書で記入)
※②住所③氏名(ふりがな)④電話番号を記入のうえ【郵送】【直接】または【Eメール】でお送りください。
※発表表:毎月の選考により、上位俳句10句、短歌7首を応募順に掲載
※締め切り:7月15日(水)消印有効(今回の応募は、9月号の掲載となります)
※詳細はお問い合わせください。